

令和04年度 第2回 府中警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年09月08日 午後04時00分～午後05時00分

開催場所 府中警察署 会議室
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 生活安全課について
 - (1) 刑事課との違い
 - ア 事件と防犯活動
 - イ 未成年者の取扱いと健全育成について
 - (2) 所管法令について
 - ア 航空法(ドローン)
 - イ 鉄道営業法
 - ウ 廃棄物処理法
 - エ 風適法
 - (3) 各係について
 - ア 防犯係
 - イ 保安係
 - ウ 少年係
 - エ 生活相談係

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 各種犯罪の発生状況について
 - ア 特殊詐欺
 - イ 自転車盗
 - ウ 子供や女性に対する声掛け事案
 - エ 車上ねらい
 - (2) 予防対策と検挙対策の推進について
 - ア 発生状況の分析とプロジェクトチームの発足
 - イ パトロールと被害防止の指導
 - ウ 隣接警察署との情報共有と連携
 - (3) 防犯イベント等について
 - ア Digi Policeアプリの普及促進
 - イ 中学校や高校に対する訪問型の「SNSの危険性」を知る講習

以上を説明し、更なる取組のあり方について、意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 「防犯ブザーの貸出しなど有効だと思う」との意見に対し、「警視庁では、現在『Digi Police』というアプリを推奨している。防犯ブザー機能等もあるので活用していただきたい」旨の説明した。
 - (2) 「地域の防犯パトロール等のボランティア活動をしている方々のモチベーションをあげる取組をしてはどうか」との意見に対し「現在、地域の防犯パトロール活動に警察官を派遣する等、官民一体となって取り組んでいる。また活動に対し、感謝状の表彰をするなどの取組をしている。」と説明した。

[その他の意見要望等]

「祭り等で、少年達が夜遅くまで騒いでいるので注意してもらいたい」との意見に対し、「日頃から制服・私服問わず警察官が警戒し、補導など行っている。健全育成の観点から家庭や学校と連携を図り、必要な指導や監護に取り組んでいる」と説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第1回 府中警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年07月21日 午後04時00分～午後05時00分

開催場所 府中警察署 会議室
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 府中署管内の交通環境
 - (1) 道路構造令から見る府中市の状況
 - (2) 管内の自転車専用レーンについて
- 2 府中署管内の事故発生状況
 - (1) 交通人身事故の発生状況と分析
 - (2) 本年発生 of 交通死亡事故及び重傷事故の概要
- 3 交通違反取締りと事故総件数
 - (1) 取締りによる効果の検証結果
 - (2) 増加傾向の要因について

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 重大交通事故発生に伴う抑止対策
 - ア 一斉街頭配置による注意喚起活動
 - イ 横断歩行者妨害等の違反に対する取締り強化
 - ウ 休日明けにシフトした街頭活動の推進
 - エ 貨物事業者に対する安全教育の実施
 - オ 各種団体との連携による情報発信
 - (2) 恒常的な交通事故抑止対策
 - ア 事故多発時間・曜日を重点とした交通街頭配置
 - イ 高齢者を対象とした各種安全教室等の実施
 - ウ 地域課との連携による広報啓発活動
 - (3) 取締り管理計画について
 - ア 目的
 - ・ 取締り路線等の公表
 - ・ 管内住民の取締り要望の反映
 - イ 指導取締り等の方針
 - ・ 事故に直結する交差点違反の取締り
 - ・ 速度が出やすい路線及び通学路における速度違反の取締り
 - ・ 事故実態に応じた赤色灯点灯走行の実施
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 「自転車利用者に対する交通違反取締りは、自転車の通行が多い場所等で実施しているのか」との意見があり、「通行量だけでなく、事故の発生状況や地域住民の取締り要望も勘案して、指導取締りを実施している」旨を説明をした。
 - (2) 「土曜日の学校開校時にスクールゾーン規制できないか」との意見があり、「学校、教育委員会、地域、保護者及び警察署の合意形成が必要であり、主管の教育委員会に対し、要望があることを既に連絡している」旨を説明した。
 - (3) 「自転車通行帯に駐車車両が多く、自転車が通行できない。歩行者、自転車、自動車完全に分離した通行帯を設置できないか」との意見があり、「現在の道路の幅員では不可能で、拡張は道路管理者である国や地方自治体の主管であるため、警察だけの対応は困難である」旨を説明した。
 - (4) 「子供向けの体験型安全教室をイベント等で実施できないか」との意見があり、「市内の全ての中学校において、スタントマンによる左折巻き込み事故の実演等を見てもらい、危険を肌で感じてもらっている。今後、小学生にも分かりやすい体験型の安全教室を検討していく」旨を説明した。

[その他の意見要望等]

- 1 「交通事故の見分は、渋滞する時間帯を避けられないのか」との意見があり、「交通事故発生時は現場に多くの証拠があり、散逸する前に証拠を保全するため、直ちに見分を行う必要があることを理解いただきたい」旨を説明した。
- 2 「直下型大地震の発生を想定した活動があれば知りたい」との意見があり、「電力供給が遮断され信号機が滅灯した場合等を想定し、毎年9月1日に震災警備訓練を実施している」旨を説明をした。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第4回 府中警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年03月24日 午後04時00分～午後05時00分

開催場所	府中警察署 会議室	出席者	協議会委員 7名 署長ほか 4名
------	-----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、地域課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 府中市の現況等
 - (1) 面積・人口(23区との比較)
 - (2) 110番通報受理件数
 - ア 23区内との比較
 - イ 内訳
 - (3) 数字とグラフで見る管内の事件事故発生状況(全庁平均との比較)
 - ア 特殊詐欺
 - イ 交通人身事故
- 2 府中警察署地域課の態勢
 - (1) 警察官について
 - (2) 交番・駐在所について
 - (3) パトカーについて
 - (4) それぞれの勤務概要
- 3 府中警察署における被害発生状況
 - (1) 特殊詐欺
 - (2) 交通事故
 - (3) 自転車盗

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 府中警察署における各種対策について
 - ア 特殊詐欺対策
 - (ア) 職務質問と無人ATMの立ち寄り警戒
 - (イ) ATM内で携帯電話の使用をさせない活動
 - イ 交通事故抑止対策
 - (ア) 交通違反取締
 - (イ) 交差点街頭配置
 - ウ 地域警察官による駅警戒対策
 - (ア) 府中駅や分倍河原駅における立番警戒
 - (イ) ランダムな巡回による制服を見せる警戒
 - (2) 被疑者早期検挙の好事例と今後の検挙活動について
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 「交番相談員の業務内容について知りたい。」との意見について、「全部の交番に相談員が在所しているわけではないが、交番の取扱い等に応じて配置され、警察官の活動が円滑になるよう支援業務をしている。例えば、遺失物の取扱いや被害相談の受理、地理指導等をしている。」と説明した。
 - (2) 「パトロールの巡回ルートは毎日同じか。」との質問について、「パトロールの巡回コースに特に決まりは無く。管内の事件事故の発生状況等に合わせその都度、時間・場所を考慮し決めている。」旨を回答した。
 - (3) 「市民の自転車マナー向上についてどのように取り組んでいくのか。」との質問に、「当署管内は自転車利用者は多く、警察官の巡回時にも交通違反やマナー違反を目撃することがあり、停止を求め警告カードを使用し指導したり、悪質危険な違反に対しては切符による取締りを行っている。」旨の回答をした。
 - (4) 「交番の設置基準について知りたい。」との質問に対し、「明確な基準はなく、管内の情勢に応じて設けている。」旨を説明した。

[その他の意見要望等]

- 1 「電動キックボード利用者に対する取締りに関して知りたい。」との意見に、署長から、「電動キックボードについては、原付バイクに分類されるものとそうでないも

のがある。安全な交通環境を作るためにも悪質危険な交通違反については、取締りをしていく。」旨の説明をした。

- 2 「管内発生死亡事故について知りたい。」との意見に対して、署長から、「管内には甲州街道や東八道路、府中街道等の幹線道路があり、特に甲州街道での事故発生率が高いため、街頭配置等を実施している。本年に入ってから既に死亡事故が2件も発生している。特徴としては、交差点の右左折時に歩行者の発見が遅れたことなどであるから発生しております。交差点の右左折時は、一旦停止する等、歩行者の有無の確認をしてから進行していたら防げた事故と考えられる。」旨を説明した。
- 3 「年配の方が交番に行った際に、交番が閉鎖されていた場合の対応について知りたい。」との意見について、「交番に警察官が不在である場合は、交番内の卓上に電話機があるので、受話器を持ち上げるとダイヤルせずに本署の指令台につながる。」旨を説明した。

その他	なし
-----	----

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第3回 府中警察署協議会 議事概要

開催日時 令和03年12月14日 午後04時00分～午後05時00分

開催場所 府中警察署 会議室
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 4名

内容

会議に先立ち、警備課長、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

なし

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 府中警察署における震災時等の対応について
 - ア 10月7日に発生した地震について
 - (ア) 震源
 - (イ) 規模
 - (ウ) 都内震度
 - (エ) 府中警察署態勢
 - (オ) 当日のエピソード
 - イ 署員の参集について
 - (ア) 震度5強
 - (イ) 震度6弱以上
 - (ウ) 参集方法
 - ウ 地震発生時の措置
 - (ア) 第1報
 - (イ) 第2報
 - エ 交通規制
 - (ア) 高速道路
 - (イ) 一般道
 - オ 地震発生時の避難経路について
 - カ 風水害発生時の避難と府中市水害ハザードマップについて
 - キ 台風19号による被害と多摩川の状況
 - ク 災害に強い街作りについて
 - (2) 府中警察署における震災時等の対応について説明し、今後の災害対策への取組のあり方について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 倒木や信号機の滅灯状況がある際は、交通路確保のため悪天候の中、交通誘導をする姿をみて市民たちは感謝している。
 - (2) 「避難所における警戒や女性警察官の派遣の有無、また水害時における活動について知りたい」との意見について署長から、「避難所における制服警察官の巡回や生活安全課による女性警察官の見回りもあります。ただし、被災者の救助活動等が優先となりますので難しいケースもあります。水害発生時にも震災等と変わらぬ警備活動を行います。道路環境に応じた活動になり場合によっては徒歩により活動することも予測されます。発生直後は人命救助を第一に、避難誘導等が主な活動となります。」と説明した。
 - (3) 「『防災イコール警察』というイメージがあまりない。アピールが足りないのではないか」という意見に対し、署長から「ご意見を真摯に受け止めます。普段は有事即応で活動しており、震災発生時は人命救助に限らず、様々な発生した問題に警察は対処し活動しています。避難に対する意識を高めるためにも広報誌を活用するなど、活動をもう少し宣伝していければ」と説明した。
 - (4) 「市主催の防災訓練に参加してみてもどうか」との意見に対し、警備課長より「例年であれば市主催の訓練に消防と参加しているところではありますが、ここ2年はコロナ禍で合同訓練は中止となっているため、警視庁独自の訓練を定期的を実施しているところです。」と回答した。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第2回 府中警察署協議会 議事概要

開催日時 令和03年10月05日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所 府中警察署 会議室
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 10名

内容

会議に先立ち、副署長、警務課長、会計課長、交通課長、地域課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 府中署管内の概況について
 - (1) 犯罪発生概況及び検挙状況について
 - ア 犯罪の発生概況（令和3年6月から8月までの間）
 - イ 刑法犯検挙状況
 - ウ 警視庁指定重点犯罪の発生状況及び検挙状況
 - エ 当署指定重点犯罪検挙状況等
 - (2) 交通事故の発生状況と防止対策
 - ア 交通人身事故発生状況
 - イ 重大事故につながる動的違反の取り締まり強化について
- 2 協議会からの意見要望に対する取り組み

「車返団地北交差点の甲州街道方向への信号が短く車が無理に走行して危険」との要望を受けて交通課で検証するも危険な状況が見受けられず継続案件とした。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 犯罪の抑止と検挙対策について
 - ア 特殊詐欺の犯行態様について
還付金詐欺とキャッシュカードを騙し取る手口が継続的に発生
 - イ 被害発生抑止に向けた対策
 - ・ 警察官の出勤時や退庁時におけるプラスワン対策や「ストップATMでの携帯電話」運動の推進
 - ・ 無人ATMに対する警察官の警戒配置及び職務質問による検挙推進
 - ウ 当署の検挙及び被害未然防止状況
 - ・ 指紋等の採証活動により、カード・通帳を騙し取った犯人、盗んだカードで現金を引き出した犯人を逮捕（余罪65件）
 - ・ 金融機関（きらぼし銀行）職員が、高齢女性へ声掛けし、振り込みを未然防止（感謝状を贈呈）
 - (2) 交通事故防止対策について
 - ア 通学中の児童轢過事故（千葉県下）の発生を受けた裏路地や通学路の取締り強化
 - イ 主要交差点における交差点違反、横断歩行者等妨害等違反の重点取締り
 - ウ 自転車の交通事故防止対策
駅周辺等における各種キャンペーンの実施、交通課員による安全指導
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 犯罪の抑止と検挙対策について
 - ア 「署長が代わっても、運営方針やこれまでの対策が継続されていること、特殊詐欺対策として新たにプラスワン警戒を実施していることが分かり安心した」との意見があった。
 - イ 「特殊詐欺対策として、犯行に使われる電話を通信段階で特定し、通信を遮断したり、GPS情報を追跡する手法を開発すれば効果的だ」との意見があった。
 - ウ 「高齢者は留守番電話の操作に不慣れなものがある。留守電以外の対策も教えてほしい」との要望に対し、生活安全課長が番号非通知の電話を着信拒否する機能について説明し、署長が「留守番電話の目的は、電話に出ないことではなく、相手の声を聞いてから電話に出ることにある。家族や知り合いであることを確認してから電話に出てほしい」旨を説明した。
 - (2) 交通事故防止対策について
 - ア 「スクールゾーンの安全対策を再検討してほしい。登校の時間帯は町の人々の目も届くが、下校時間帯は警戒が十分でなく、何らかの対応をしてほしい」との要望があった。
 - イ 「周辺環境の変化で見通しの悪くなった交差点を、以前同様に自動車や自転車が

飛び出していくので、何らかの手立てを検討してほしい」との要望があった。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「民生委員から、表札に青い線や白い線が引かれている家庭があると聞いた。犯罪に巻き込まれるのではないかと心配している。」との意見があったことから「同様の目印は、先月他署でも発生し、戸別訪問業者による在宅状況やチラシの配布の目印と判明したため、生活安全課から業者に注意をした。ただし、それとは別件の可能性もあるので発見次第通報してほしい。」旨を回答した。
- 2 委員から「セールスマンに一人暮らしであると話した高齢者が、不安になって子供の家に身を寄せている。高齢者はどのように対応すればよいか。」との質問があったことから、「インターフォンで通話し、直接対面しないでほしい。交番に相談してもらえば、警察官が立ち寄ってパトロールメモを投函するなど警戒を実施する。」旨を回答した。

その他

令和02年度 第4回 府中警察署協議会 議事概要

開催日時 令和03年03月10日 午後03時45分～午後05時15分

開催場所 府中警察署 会議室
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 2名

内容

[業務説明]

1 前回会議での意見・要望への対応状況

- (1) コンビニ駐車場を通行する歩行者等への危険防止・注意喚起の要望
緊急事態宣言の影響か、駐車場を通る児童の姿は確認できなかった。駐車場を通行する際の危険は駐車場がある全ての店舗にイえる事であり、コンビニ警戒やATM警戒、防犯訓練等の際に注意喚起を申入れをしていく。
- (2) けやき並木北の歩車分離信号での斜め横断について
十字形の交差点だが、全ての道がズレて繋がっているため、斜め横断用の路面標示ができない。
注意喚起の標示を増やして欲しいとの要望については、この交差点には既に4枚の横断幕があり、のぼり幟旗等を増やすと見通しがさらに悪化するため、街頭配置等を行い対応する。
- (3) 石割訓練とはどんな訓練か。
携帯工具で倒壊したブロック塀に見立てた石を割る訓練である。

2 府中署管内の犯罪発生状況等の説明

令和2年(1年間)の犯罪発生概況と、検挙概況を総括し、特殊詐欺対策、侵入窃盗の発生状況概要、非侵入窃盗の発生状況概要と検挙状況、自転車の交通事故防止対策、交通取締り実施状況の説明を実施。

令和3年(1～2月)の犯罪発生状況等の説明

- (1) 刑法犯検挙状況
- (2) 侵入窃盗の発生状況概要
- (3) 特異事件検挙
- (4) 特殊詐欺対策について

3 交通関係

- (1) 自転車の交通事故防止対策
- (2) 交通取締り実施状況(1月～2月)

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1 署長から協議会への説明内容

- (1) 犯罪の抑止と検挙対策
 - ア 特殊詐欺対策
無人ATM対策を継続実施・被害防止に重点を置いた広報活動に注力
検挙による犯行グループの弱体化推進
 - イ 犯罪の発生状況
特殊詐欺4件・侵入窃盗3件・強盗2件・自動車盗2件・性犯罪2件発生
 - ウ 自動車盗 概要説明
 - (2) 当署の検挙状況の説明
 - ア 特殊詐欺の検挙 7件
 - イ 侵入窃盗の検挙 2件
 - ウ 強盗の検挙 2件(刃物使用コンビニ強盗、万引き強盗)
 - エ 性犯罪の検挙 2件(下着泥棒、強制性交)
 - オ 薬物犯罪の検挙 1件
 - カ 特異事件検挙 (上記ウ・エ)
 - (3) 交通関係
 - ア 交通違反の取締り
 - イ 主要交差点への街頭配置(交差点違反、歩行者妨害の重点取締り)
 - ウ 安全教室による交通安全教育の実施
 - エ 自転車利用者に対する運転マナーの指導警告活動
- 2 警察署協議会からの意見要望等
- (1) 警察署協議会からの意見
委員から

特異事件として、コンビニ強盗と強姦性交の検挙の話があり、犯罪が発生しても、それが即検挙されている。住民の安全・安心はこういう身近な凶悪犯罪が即検挙されている事で守られている。非常によくやっていただいていると感じました。

と意見があった。

(2) 警察署協議会からの要望

ア 委員から

犯罪発生状況を、町の人も知ることができるよう、ホームページなどで情報提供をして貰うことはできないでしょうか。

と要望があり、

署長から

ホームページに警察署の活動状況等は発信しております。資料の公表は、様々な部門のチェックが必要になりますが、情報提供を検討していきたい。

と説明した。

イ 委員から

自転車の死亡事故が発生していますが、自転車の運転手が一時停止していれば発生しなかった事故だと思います。府中市内は自転車に乗っている人のマナーが悪いので、自転車の取締りをして行く事が必要だと思います。

との要望があった。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「自動車盗が発生しているそうですが、どのように盗まれるのでしょうか。リレーアタックでしょうか。」と質問があり、署長から「エンジンをかける手段は捜査中です。都内で何件か発生しており組織的犯行と見て当署でも捜査しています。」と回答した。
- 2 委員から「道路工事を行って路面にある道路標示が仮塗装になる。歪んだり、シールが剥がれたりしていることもあり、普段からきれいな標示にしてほしい。」との要望があった。
- 3 委員から「新小金井街道のトンネルを出た先の信号のすぐ近くに別の信号があって、見間違えてしまう。2個の信号が両方見えると危険なので、見間違えないような信号の設置方法にしてほしい。」との要望があった。
- 4 委員から「自転車通行不可になっているトンネルがあり、高齢者が高低差のある側道を重い電動自転車を押して上って通っている。自転車通行可にできないでしょうか。」との要望があった。
- 5 委員から「歩行者用押しボタンが軽く触るだけで反応する新しい機械になり、便利になりました。こういうものをもっと普及させてほしい。」との意見があった。
- 6 委員から「死亡事故が発生しましたが、事故原因は自転車の方にあると思います。無理、無謀な自転車の運転を減らすために、もっと自転車の取締りをしてほしい。」との要望があった。
- 7 委員から「子供を自転車に乗せ、傘を差して自転車に乗っている保護者がいる。自転車の乗車方法を周知するいい方法はないでしょうか。3月に卒園する園児が自転車に乗るようになるので、安全教育をお願いしたい。」との要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和02年度 第3回 府中警察署協議会 議事概要

開催日時 令和02年12月18日 午後03時45分～午後05時15分

開催場所 府中警察署 会議室
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 2名

内 容

[業務説明]

- 1 前回会議での意見・要望への対応状況
 - (1) 多摩地区・白糸台地区の不審者対策要望
10月以降痴漢被害が増加しており、警戒を継続している。
 - (2) 大人に対する自転車乗車ルール指導実施要望
企業等の安全講話の際に、自転車の乗り方についてマナー指導している。但し、コロナ対策のため中止になる事例も多い。
制服警察官による街頭指導等を継続していく。
 - (3) コンビニ駐車場を通行する歩行者等への危険防止・注意喚起の要望
通学時間帯に確認したが駐車場を通る児童の姿が見られなかった事を報告したところ、委員より「危険なのは児童が土・日曜日にサッカー、野球に行く時や、コンビニに買い物に来る時」と追加情報があり、再確認予定。
 - (4) 夜間の駐車の取締り要望
110番通報ごとに個別で取締りを実施していく事を説明。
鍵付標章による取締りは道路交通法が改正されてできなくなった事を説明。
 - (5) 四谷地区の交番新設の要望
110番件数は四谷地区は突出していない。駅ができて街ができる等の状況が出て
も交番の新設が承認されない事が多い事を説明。
- 2 府中署管内の犯罪発生状況等の説明(令和2年9月～11月末)
 - (1) 特殊詐欺対策について
 - (2) 侵入窃盗の発生状況概要
 - (3) 非侵入窃盗の発生状況概要と検挙状況
 - ア 自転車盗
 - イ 車上狙い
 - ウ 色情盗
- 3 交通関係
 - (1) 自転車の交通事故防止対策
 - (2) 交通取締り実施状況(8～11月)

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 犯罪の抑止と検挙対策
 - ア 特殊詐欺対策
無人ATM対策は継続実施中・高齢者宅戸別訪問を完了・防犯広報を再開
 - イ 犯罪の発生状況
特殊詐欺15件発生・侵入窃盗4件発生・車上狙い15件発生
 - ウ 薬物犯罪の検挙状況(8件検挙)
 - エ 児童に対する暴行(2件検挙)
 - (2) 当署の検挙状況の説明
 - ア 特殊詐欺の検挙状況
 - イ 侵入窃盗の検挙状況
 - ウ 車上狙いの検挙状況
 - エ 不審者の検挙状況
 - (3) 交通関係
 - ア 交通違反の取締り
 - イ 主要交差点への街頭配置(交差点違反、歩行者妨害の重点取締り)
 - ウ 安全教室による交通安全教育の実施
 - エ 自転車利用者に対する運転マナーの指導警告活動
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 警察署協議会からの意見

委員から

特殊詐欺を検挙すると少年が捕まるという話がありましたが、どこまで遡っていくのでしょうか。との質問があり、

署長から

特殊詐欺犯人グループの上の方は暴力団が多く、受け子出し子はリクルートされる生活困窮者や若者で、少年も捕まる。若者はアルバイト感覚で何にも考えてない者が多い。我々は暴力団等の上部組織まで辿って行かなければならない。まず現場に来る受け子、出し子を抑え、暴力団等の上部組織まで突き上げていく。旨を説明したところ

「引き続き特殊詐欺事件捜査に取り組んでいただきたい」と意見があった。

(2) 警察署協議会からの要望

自転車のマナーが悪いので大人に対する指導をしていただきたい。

若いお母さんが子供を乗せて自転車で逆走したりして危険なので、自転車のルールを指導していただきたい。と要望があり、

署長から

小学校で開催する安全教室で、保護者が居れば保護者向けの安全教室を行っていたが、新型コロナウイルスの影響で保護者の参加がなくなり、大人に自転車マナーを指導する機会が減っている。

企業に対する安全講話は継続しているので自転車のマナーについて話題としてとりあげていく。

また、制服警察官の街頭活動で、大人の自転車マナーに対し警告を行っていく。

子供はちゃんと交通ルールを守っている。甲州街道を信号のない場所で横断する人はみんな大人です。大人にしっかり指導・警告していく。旨説明した。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「11月の連休中に本宿交番の警察官が交差点ごとに交通違反取締りを行ってくれた。取締りが行われれば運転手のマナーが向上する。地域住民の安全のため、引き続き、交通違反の取り締まりをしていただきたい。」旨の要望があった。
- 2 委員から「知人が息子を名乗った詐欺の電話を受けた。金銭の無心の電話で甘やかさない様にと断ったが『本当に困っていたらどうしよう』と心配し、酷く落ち込んだ。親心につけ込んだ犯罪だ。警察に相談しよう話したが面倒がって中々電話すらしない。警察に連絡しやすい状況を作る事が大事かもしれない。」との意見があった。
署長より「110番が入ると警察官が必ず話を聞きに行く。警察官がいる所に犯人から電話がかかってくる。犯人を誘き出し捕まえられれば一番だが、協力して貰えない人も結構いる。捕まえた後で仕返しを怖いと思う人もいる。わかってもらえるよう一件一件丁寧に対応して行く必要がある。」と回答した。
- 3 委員から「付近で自殺未遂があり、学校から子供のケアをしてほしいと連絡があった。自殺の話が多いと、子供たちへの悪い影響が心配です。」との意見があり、
署長より「自殺が非常に増えています。自宅に限らず、いろいろな場所で亡くなっている。コロナの影響で社会に閉塞感があり、会社が潰れたり、思ったようにバイトが出来ず、生活困窮になったりする。」と回答した。
- 4 委員から「農業高校の南側の交差点が歩車分離になった。斜め横断禁止の表示が足りず斜めに横断する人が絶えない。禁止表示を増やすか斜め横断可にならないか。」との要望があり、署長より「斜め横断について対応可能か調査します。」と回答した。
- 5 委員から「12月に入り不登校が増えていると聞きます。児童虐待の通報は増えてますか。」と質問があり、署長より「実感として増えており児相通告も増えてます。12月に入ってというより、ずっと多い。子供の前で夫婦喧嘩すると精神的虐待という扱いになり、夫婦喧嘩が増えていると感じています。」と回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和02年度 第2回 府中警察署協議会 議事概要

開催日時 令和02年09月17日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所	府中警察署 会議室	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 2名
------	-----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、会長・副会長を互選した。

[業務説明]

- 1 前回会議での意見・要望への対応状況
 - (1) 交通取締り(街道の速度超過)要望
 要望の地域に白バイやパトカーを運用し取締りを重点にした活動を実施している。
 交通機動隊等と共に、管内全域で取締りに当たっている。
 - (2) 府中駅前でスケボー遊戯する者への対応要望
 道路でスケートボード等で遊んでいる者に警告を行っており、前回会議以降、苦情通報が減少した。
 - (3) 府中駅前の飲食店の呼び込みへの対応要望
 警告を行っており、呼び込みの苦情通報が減少した。
 - (4) 白糸台・多磨地区の不審者の検挙とパトロール要望
 7、8月で公然わいせつ2件、盗撮1件、下着泥棒1件検挙した。
 同地区の不審者(覗き)の通報は増加しているため、警戒を継続。
 - (5) 北府中駅の歩道橋が工事中で府中街道を横断する者への対応要望
 建設事務所に警備員を配置するよう2度申し入れを実施した。
- 2 府中署管内の犯罪発生状況等の説明(令和2年6月～8月末)
 - (1) 特殊詐欺対策について
 - (2) 侵入窃盗の発生状況概要
 - (3) 非侵入窃盗の発生状況概要と検挙状況
 - ア 自転車盗
 - イ 車上狙い
 - ウ 色情盗
- 3 交通関係
 - (1) 秋の交通安全運動の実施について
 - (2) 自転車の交通事故防止対策
 - (3) 交通取締り実施状況(6～7月)

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 犯罪の抑止と検挙対策
 - ア 特殊詐欺対策
 無人ATM対策・高齢者宅の個別訪問・ラッピングバスをデザインした
 - イ 犯罪の発生状況
 タクシー強盗の発生と検挙・職務質問で薬物犯罪検挙・威力業務妨害を検挙
 - ウ 女性への付きまとい事件(白糸台・多磨地区)の検挙と抑止対策
 夜間帯の警戒実施・職務質問の強化
 - エ 薬物犯罪の検挙状況
 - (2) 当署の検挙状況の説明
 - ア 特殊詐欺の検挙状況
 - イ 侵入盗の検挙状況
 - ウ 性犯罪の検挙状況
 - (3) 交通関係
 - ア 交通違反の取締り
 - イ 主要交差点への街頭配置
 - ウ 安全教室による交通安全教育の実施
 - エ 自転車利用者に対する運転マナーの指導警告活動
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 署長からの説明のとおり取り組んでいただいた上で、1点お願いします。
 ○ 白糸台・多磨地区では覗き等の不審者が多いという事でパトロールをしていただいておりますが、そこに住む人から非常に感謝しているとの言葉を預かって来ましたが、特に

白糸台交番の若い警察官が、よく巡回に来てくれており、安心していると聞いています。不審者対策を今後もしっかりやっていく、という説明でしたので、引き続きお願いいたします。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「前回特殊詐欺防止の講演を依頼しましたが、コロナウイルスの関係で人が集まる事ができなくなりました。再開したら是非講演を依頼したい。」旨の要望があった。
- 2 委員から「特別支援学校の生徒が加害者になった場合、警察ではどのような対処なのでしょう。」との質問があり、「警察ではまず事件化を考え対処する。事件にできない時は公的機関に通告する等、事態が悪くならないような対策をとる。安易にその場で示談せず事件として相談しに来てほしい。過去の相談があれば事案の概要を素早く把握できる。最悪なのは刃傷沙汰になる事で、原因の把握に時間がかかって後手後手になると困る。」と回答した。
- 3 委員から「大人が自転車の乗り方のルールを分かってないので、大人に対して自転車のルールを指導して貰えないか。」旨の要望があった。
- 4 委員から「自転車用のナビマークがある所を逆走してくる自転車利用者が出て危険だった。逆走自転車に指導・注意して貰いたい。」旨の要望があった。
- 5 委員から「大きい駐車場を備えたコンビニエンスストアができ、小学校の通学路に面しているので子供が近道して駐車場の中を突っ切っていく。危険なので子供が駐車場を横切らない、駐車場に入らないようにできないか。警察で立て看板を立てたり、お店に御願いで、駐車場を立ち入り禁止にすることは出来ないか。」旨の要望があった。
- 6 委員から「府中市内は交番と交番との距離が開いていると感じています。四谷地区は以前は水田でしたが、80%くらいの水田が住宅地に変わりました。交番を増やす事を検討して欲しい。」旨の要望があった。
- 7 委員から「夜間も駐車違反の取締りを行って欲しい。今のシールでの取締り方法よりも、昔の鍵付きステッカーの方が、一目見て取締りを受けた事が分かるので、あの取締り方法に戻す事はできないでしょうか。駐車違反を抑制できれば、駅前に遊びにくる不良も減るのではないか。」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。